



まちさ〜ち

- ◆人口:12,519人 ※平成26年9月末時点の統計値 (田川地域の一部を含む)
- ◆面積:約0.64km²
- ◆主な施設:塚本福祉会館、塚本小学校



▲輪になって、舞い踊る!



▲さあ〜いっつ入るかな



▲新塚本福祉会館

塚本地域の特徴

塚本地域は、淀川区の南西部に位置する住宅地です。西側にはJR塚本駅があり交通の便がよく、医療機関や福祉施設も多く、近年人口が増加傾向です。

塚本福祉会館が新しくなりました!

地域の皆さまのご協力と多くの方の寄付により、塚本小学校の一角に新しく福祉会館を建設しました。2階建てで5部屋あり、お手洗い等もバリアフリー仕様。屋上には備品倉庫もあります。平成27年4月にオープンし、ふれあい喫茶(毎月第2金曜日)や高齢者食事サービス(毎週木曜日)等が開かれ、多くの人が集います。

夏といえば塚本盆踊り

様々な年間行事がある中、特に地域全体が一丸となるのが8月の盆踊り。広さ8畳ほどもあるやぐらが建ち、各町会・各団体の夜店が並び、民謡クラブや地域の方々が輪になり、楽しく踊ります。一番の目玉は2日目の抽選会。中学生以上対象に「ラッキーカード」を配布します。各会長賞やスポンサー賞があり、何が当たるかドキドキの楽しい時間です。今年は、8月1日(土)と2日(日)に塚本小学校で開催します。お楽しみに!

2年に一度、第3回塚本地域大運動会!

全14町会対抗大運動会の年になりました。子どもからお年寄りまでたくさん

の方が参加します。クライマックスの町会対抗の男女混合リレーは、地域が一体となり最も盛り上がります。10月18日(日)に塚本小学校で開催します。ぜひお越しくださいね!

【塚本地域活動協議会】

事務所: 塚本福祉会館
住所: 淀川区塚本 3-5-22
☎06-6300-5880



北中晴彦会長から

塚本地域では、個々の団体・活動を尊重し、地域全体で協力して多くの行事を行っています。だからこそ、塚本福祉会館を新しく建設することができました。これからもみんなで協力し合い、塚本独自の取り組みを推進していきます。

スピード

チャレンジ



それいけ、まさふみ!

淀川区長 榎 正文

PTA実行委員会に、出前区長はいかがですか?

私が直接ご説明に伺います。主なテーマは「学校協議会ってナニ?」です。学校協議会とは、学校の毎年の経営方針に、保護者・地域の方々の意見を取り入れるための会議です。年3回以上行われ、学校のHPで開催が告知されます。傍聴も可能ですので、気軽に教頭先生にお申込を。学校がより活性化することが、お子様に良い影響を与えます。傍聴参加は、学校をより良くするその第一歩となります。

出前区長は、どこへでも参ります。他にも、広く「学校教育」に関することならできるだけお答えしますので、PTA役員さんを通じて区役所教育支援チームにご連絡ください。

今年度の教育重点項目を紹介します!

- 「学校図書館活用推進事業」これは淀川区が発案し、市長の意見により教育委員会事業となり、全区展開となったものです。子どもの読書と学力との間には、非常に強い相関関係が

あります。しかし、大阪市では専任の学校司書が配置できておらず、図書館はあまり開いていません。先生やボランティアの方々の努力によって開館に取り組みしていますが、淀川区での現状は、週20回の開館機会(「始業前・休憩時間・昼休み・放課後」×週5日)のうち、週平均2.93回の開館にとどまっています。今後は週1日6時間を基本に図書館補助員を配置し、蔵書の充実とともに開館機会の増加へつなげていく予定です。ただ、さらに回数を増やしていくためには、より一層の地域・保護者の皆さんの協力が必要です。どうか各校の教頭先生にボランティアへの参加申し出をお願いします。

- 「民間事業者を活用した課外授業」これも淀川区発案です。今年度は淀川区の中学校2校で区内生徒を対象にモデル実施します。塾代助成制度を使えば実質自己負担無しで民間塾の個別指導が受けられます。個別の振り返り学習に最適な環境をつくります。ぜひご利用ください。

淀川区 教育 検索